

マスター♡
こんなに溜まってるなら
私を早く呼んでくださいな♡

きつと私のことを考えすぎて
こうなってしまったんですね？
今、楽にしてあげますね♡



ゲゲゲ

んっ…♡
暴れてはダメですよ
マスター♡

リラックスして
私のお口で気持ち良
なってください♡



先っぽからお汁が
出てきて…♡

ちゃんと気持ちよく
なってくれているんですね♡

はふ。

ちゅ。



んっ……♡ふ……っ
マスターのおチンポ先端が
プリプリしていてカワイイ♡

唇と舌でいっぱい
撫でてあげますね♡



くっ
ふっ
ちゅ
ぢゅる

んぐっ♡んっ♡
マスターのおチンポっ♡
美味しくて恥ずかしい顔に
なっています♡

あまり見つめられると
恥ずかしい…っ♡



うぶっ♡んっ…
そろそろ…なのですね♡
体の震えから伝わってきます♡

ほっ

んぐ…っ
出してください♡
この私のお口♡
ガマンせずにすべて♡

ぬっ
ほっ

ほっ

ちっ
っ

ちっ
っ

んぐっ…んぐっ…うっ
回の中に…いっぱい♡

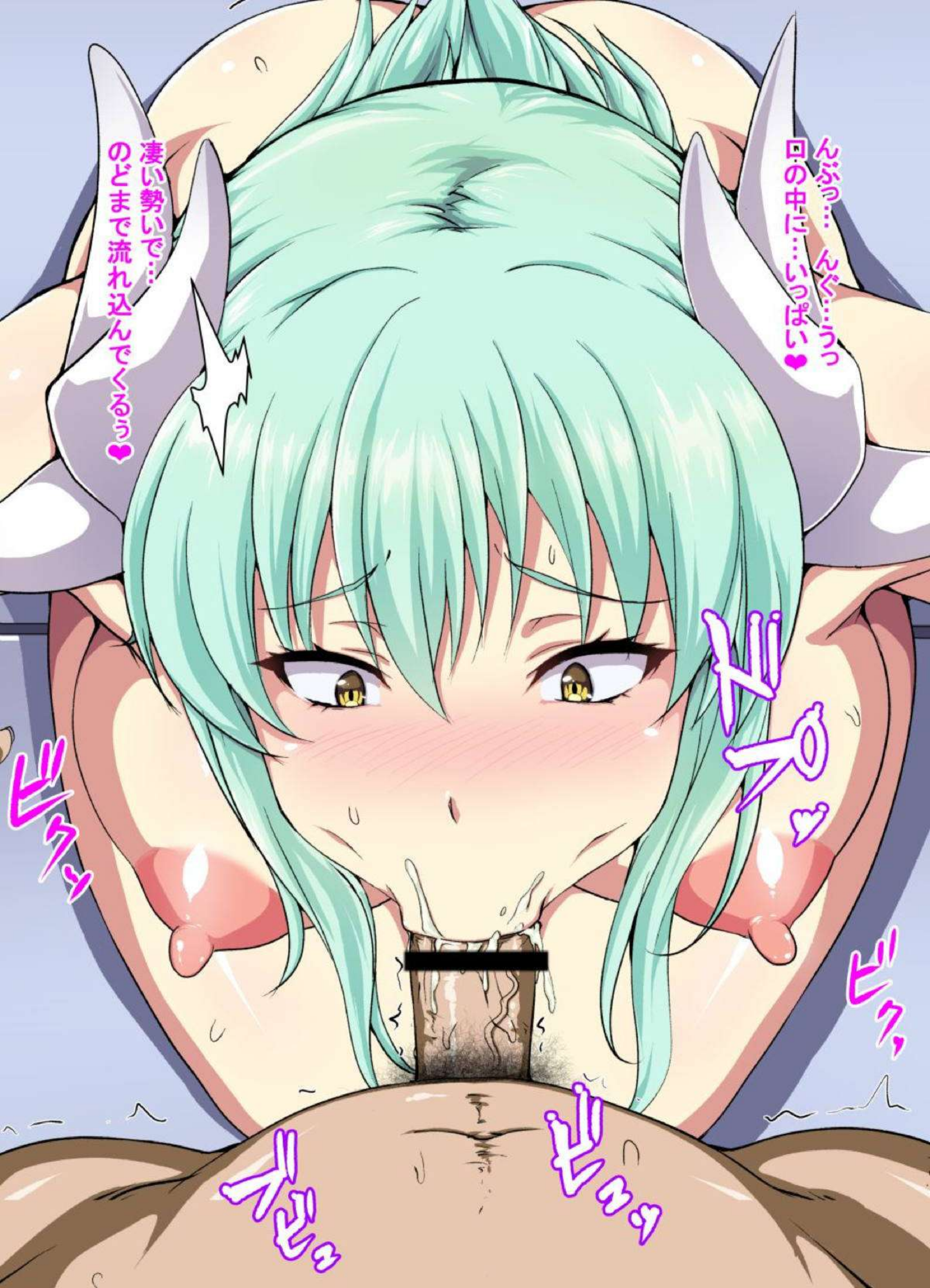
凄い勢いで…
のどまで流れ込んでくるっ♡

ジュ
ジュ
ジュ

ジュ
ジュ

ジュ
ジュ

ジュ
ジュ



んっ♡
まだ…出てます♡

ちやんと全部出してくださいな♡
それまで離しません♡

ちやんっ

ちやんっ

んっ

んっ

やっと落ち着きましたね♡
次は尿道に残った精液も吸い出さないど…

すっごく濃くてゼリーのようなのがいっぱい…♡



ちゅーぽん

ぽんぽん

口の中いっぱい精液が♡
匂いがすごくて頭がくらくら
してしまいます♡

マスターにどれだけ射精
されたかお見せして…
その後は…♡



はぁ♡

はぁ♡

お口♡

お口♡

お口♡

はい♡飲んじやいましたよ
マスターの精液♡
とても濃厚で胃に入っていくのが
わかるくらいです♡

もちろんもう一回しますよね♡
全然萎えていませんし流石
私のマスターです♡

♡
♡
♡
♡
♡

